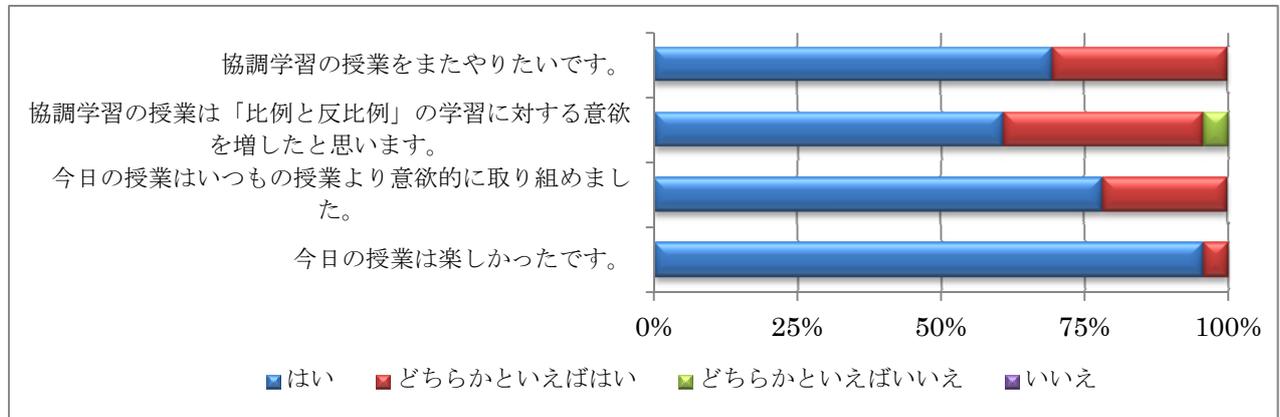


授業日時/教科・単元 平成 24 年 11 月 27 日 / 数学・比例と反比例

授業者 今田富士男・國定洋子 教材作成者 今田富士男

ジグソー型の授業を実践していかがでしたか。以下の点についてコメントをおきかせください。

① 授業中の子どもたちの反応はどうでしたか？



自由意見

- ・ 他の人の意見を参考にすることで、新しい気付きを見付けることができました。
 - ・ 他の人の考えを聞いたり、自分の考えを発表したりすることができて理解が深まった。
 - ・ 他の人の意見を聞くことで、自分の考えがよりわかりやすくなると感じた。
 - ・ 間違ふことで、それを指摘されてさらに理解を深めることができた。
 - ・ 最初は難しく考える気が湧いてこなかったけど、みんなの考えを聞いたり、相談したりする中でわかるようになってきて、楽しくなった。
- ② 教材について、うまくいった点あるいは改善したい点はどこですか？
- ・ プールに水を入れるというスケールの大きい課題を設定することで、表やグラフだけでは答えを導き出すことができず、式で考えることの有用性に気付かせることができた。
 - ・ 導入の段階で生徒たちは、3つの給水口から水を入れたときにかかる時間を求めたいという思いをもっており、ジグソー活動での課題解決にスムーズにつなげることができた。
 - ・ 授業の中で生徒から、「3つの給水口から水を同時に出すと水圧が下がって、でる水の量が変わるのではないか」という日常生活と結びつけた質問が出された。実際の生活場面ではこのような状況は当然起こるので、日常生活との結びつきをもう少し工夫したい。
- ③ 今後ご自分の教室で「協調学習」を目指した授業を行うには、どのようなメリットとデメリットがありそうだと感じましたか？
- ・ 協調学習を通して一番感じることは、生徒たちには学ぶ力が備わっているということだ。もちろんしっかり教える部分も大切だが、生徒たちの課題解決能力をある程度信じて、任せてみるのが大切だと思う。その過程で軌道修正が必要であれば指導者で軌道修正していけばよいのだから。
 - ・ エキスパート活動やジグソー活動の中で、生徒たちがどんな学びをしているのかは十分に把握しきれない。そのためのノート指導や机間指導の工夫が必要だと思う。
- ④ そのほか気づいた点、次に「ジグソー型」でやってみたい単元などあればお書き下さい。
- ・ すべての単元で1つはジグソー型の授業ができるような資料を開発してみたい。